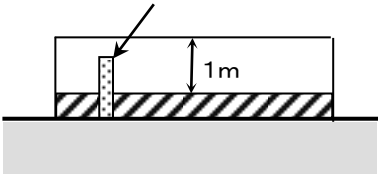
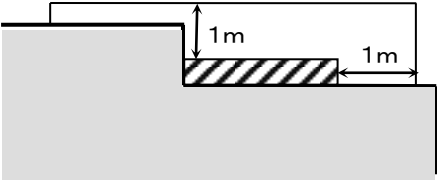
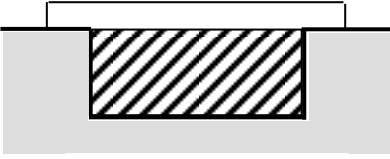
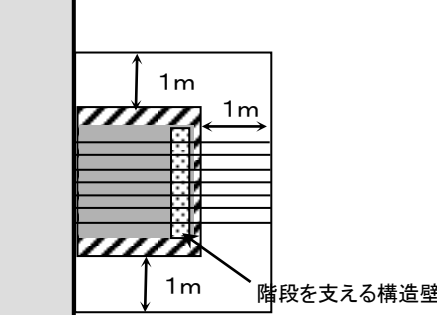
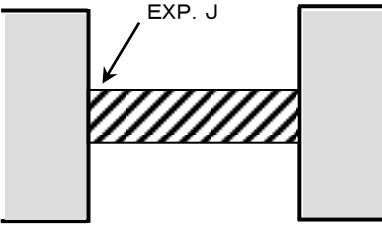


建築面積	該当 条文 令第2条第1項第2号
建築面積の算定について (平成30年6月 改正)	
□ 内 容 はね出し等の庇、バルコニー、外廊下、屋外階段の建築面積は、どのように算定しますか。	
□ 取 扱 建築面積の算定にあたり、建築物の外壁又はこれに代わる柱の中心線で囲まれた部分（建築物本体という。）より突き出た部分については、次のとおり取り扱います。 1. 建築物本体より突き出た部分を対象として、その先端から1mを超える部分を算入する。 （参考例 1-1、1-2、1-3、1-4） ※参考例1-3については、「建築確認のための基準総則・集団規定の適用事例（2017 年度版）」の取扱いに準じて平成30年6月に改正いたしました。 庇・バルコニーのみを支える 単体の柱・壁  (参考例 1-1)  (参考例 1-2)  (参考例 1-3)  (参考例 1-4) 2. 建築物本体と建築物本体をつなぐ部分は、外壁に挟まれ、突き出た部分と考えられないためすべて算入する。 （参考例 2）  (参考例 2)	
□関連資料	